

戸畑区日本共産党後援会ニュース

とばたの風

第48号

2015年3月発行

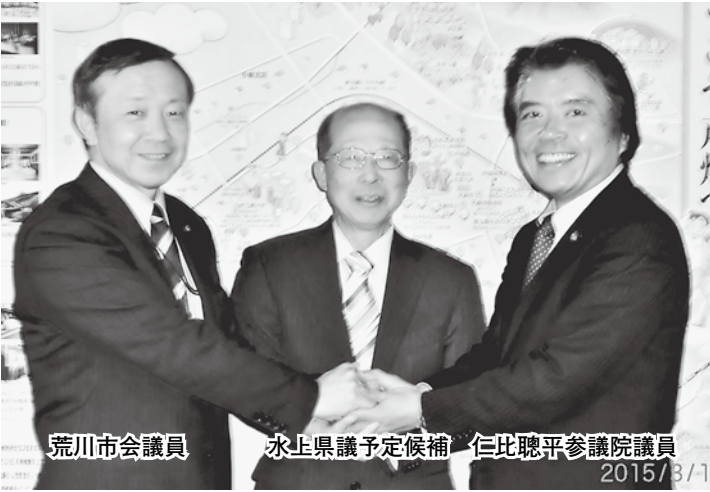
発行責任者
配川 寿好

北九州市戸畑区
天籟寺1丁目1番15号
Tel.873-3735
(部内資料)

もう黙ってはいられない!

「県議会に打って出る」水上さん決意

国政、県政、市政を結んでがんばります!



県議会を変える

水上建二郎さんは、そんな県議会の現状を変えるために、次

水上建二郎さんが、4月の県会議員選挙に日本共産党の公認で立候補することを表明しました。この4年間、共産党の議員がない県議会では、福祉の切り捨てや保険料の値上げ、大型開発のムダ使いなど県知事の提案に反対の声が出ない、いわゆる「オール与党」の状態が続いてきました。

共産党の議席がない議会で

この4年間、共産党の議員がない県議会では、福祉の切り捨てや保険料の値上げ、大型開発のムダ使いなど県知事の提案に反対の声が出ない、いわゆる「オール与党」の状態が続いてきました。

の「3つの改革」を掲げました。《改革その1》 県民の福祉増進が県政の一番の仕事のほずです。「国保・介護の負担軽減を」、「子どもの医療費を中学校卒業まで無料に」と全力あげます。《改革その2》 巨大開発をやめて、地域の活性化 不要なダム建設に毎年150億円、事業費1500億円の「下関北九道路」など税金のムダ遣いをなくし、県民に役立つ公共事業へ力を入れて地域経済活性化をはかりま

《改革その3》 安倍政権の暴走に立ち向かう 消費税増税や原発再稼働、集団的自衛権行使容認など、くらしと平和をおびやかす安倍政権の政治から「県民を守る防波堤」の役割が果たせる県議会へ変えま

水上建二郎さんは、いま連日全力で頑張っています。

無党派市民派、環境派の弁護士 後藤とみかずさんが県知事選挙出馬を表明



後藤とみかずさんのプロフィール
〈家族〉 配偶者と1男2女
〈略歴〉 福岡市出身 福岡大学法学部法律学科 警備員、自動車整備工などしながら司法試験の受験勉強 2002年10月に弁護士登録 2009年1月 大橋法律事務所開設

私は息をする力もない未熟児として生まれ、体が弱く学校も休んでばかりでした。その私がこの年まで生きて、弁護士という仕事に就き、家庭を持ち子どもにも恵まれました。私は、子どもの頃から自分の生命は自分のものではなく、与えられた生命だと感じていました。与えられた生命であれば、自分のためだけに使うのではなく、社会のために使うべきだと感じていました。県民の皆さんの生命と暮らし、そして子ども達の未来を守るために私は決意いたしました。

仁比参議院議員から激励のメッセージ

私も生まれ育った戸畑の町。だれもが生き生きと働き、学び、子育ても老後も安心してすごせる町にしていきたい。それには共産党の県議がどうしても必要です。水上建二郎さんと一緒に、県議会にも、安倍政権の暴走からくらしと平和を守る砦をつくりましょう。

文化活動豊かな水上さんは、私の高校の大先輩でもあります。いまの「オール与党」県議会に新風を吹かせてくださることを、間違いありません。

戸畑のみなさん! どうぞお力をお貸し下さい。
参議院議員・弁護士 仁比 聡平 (1976年中原小学校卒業)

水上建二郎さん

プロフィール

●略歴 小倉市立天神島小学校、北九州市立思永中学校、福岡県立小倉高等学校、帯広畜産大学畜産学部草地理学科卒業。昭栄物産(東京)、小倉日活ホテル(後に小倉ホテル)、北九州市民劇場(福岡)勤務 ●現在 党戸畑区 県政対策責任者。67才。

水上建二郎さんを 県議会に送る集い

日時 3月28日(土) 午後6時~
会場 ウエルとばた多目的ホール

ヨイサ!

目前に迫った福岡県議選に、戸畑区から日本共産党公認で水上建二郎さんが立候補する▼定数1の厳しい選挙区だが、最近は何があるかわからない。若松の市議補選や佐賀県知事選を思い起こしてほしい。このころ、農村部でも共産党の候補が高位当選することも多い。それだけ今の政治に憤りを覚えている人が多いのである。この人たちにとって今回の地方選が、格好の意思表示の場となるだろう▼基礎票だけでは劣るかもしれないが、有権者が「今度は共産党に入れてみようか」と雪崩を打って水上さんに投票することだってありうるのだ▼70年代に共産党が大躍進した時、当時の不破哲三書記局長や松本善明さん、正森成二さんたちの国会論戦は圧巻だった。田中角栄氏らの苦りきった表情を今でも思い出す▼そして今、志位和夫委員長、小池晃副委員長、赤嶺政賢さんたちが、増えた質問時間を駆使して暴走政治を追及している。地元の仁比参議院議員や、年末の総選挙でデビューしたまじま省三さんや田村貴昭さんも頑張っている。「やはり選挙は勝たなければ政治は動かせない」とつくづく思う▼福岡県議会にはいま共産党の議員がいない。そのために何十万人もの請願に紹介議員のなり手がいないという。共産党の議席はどうしても必要。国会に続き県議会にも共産党の風を吹かせよう。



高齢者や障害者の 社会参加を支援する手立てを



北九州市議員
荒川 徹

されようとしています。

13政令市で敬老乗車証

ところで、福岡市では市議

戸畑の「おでかけ交通」 いよいよ試験運行へ

戸畑区では、市民運動を背景に、市が高台地区での「おでかけ交通」運行のため区内のタクシー会社との具体的な協議に入っています。いよいよ試験運行が具体化

の政令市20市のうち、何と13市で市民の利便性をはかるための、敬老乗車証が発行され

ていますが、北九州市にはありません。

3月の市議会で提案

高齢化が急速に進行する北

九州市でこそ、このような制度の早期実現が待たれていると、3月の市議会でも市に実施を提案しました。循環バスの取り組みと並行して、実現に向けて粘り強く取り組んでいきます。

地名に秘められた戸畑の歴史 ⑬

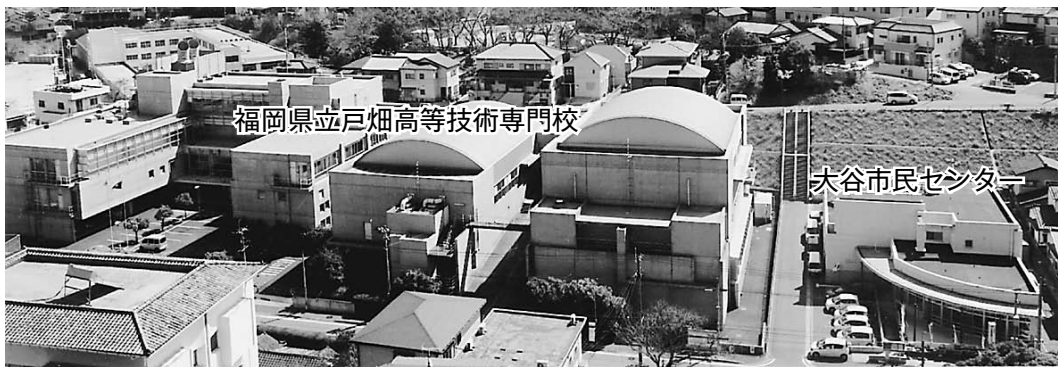
戸畑郷土史会会長 小石 善則

戸畑・大谷はガリー（小峡谷）のダム

沢見から三六、名護屋崎にかけての一带の原野と田圃は、古くから水の便が悪かった。耕地の開拓も進んで灌漑の便をよくするため、明治33年に新堤の築造に着工した。工事は大谷から山辺に沿って小沢見に水を引き、次に沢見池、それから重次郎池に、そこか

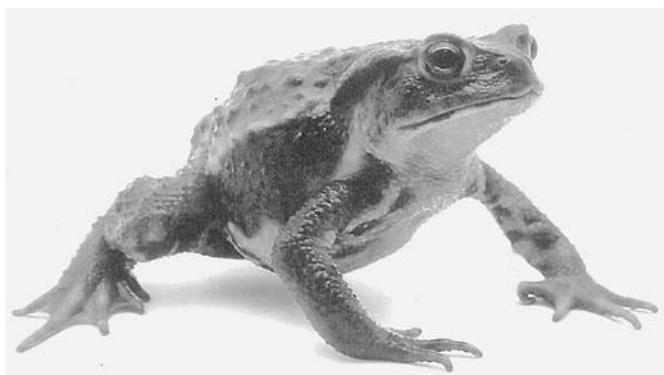
大谷には椎の木、榊などの自然林や芒藪等により湧水が豊かで、流れが大小を問わずにあった。この静かな峡谷は太陽と月のめぐるゆたかな自然のリズムが脈打っていた。ある日、春隣りという寒い日、月もない暗闇の中で突然異常が起こった。

当時の大谷池があったあたり



静かな池の淵に足の踏み場もないほどの蝦蟇が群がっていた。蠢く数は何千匹もであった。これは、蝦蟇穴にも冬眠中の蝦蟇が、地中で凍っていた泉（みず）が動き始めたのを感じとって一斉に出でてきて、オス、メスの触れ合い、交尾が行われるからであった。春の産卵を前に行われる自然の厳かな儀式。

不思議なことに何千匹と蠢（うごめ）いていた蝦蟇たちが、一晩か二晩でアツという間に消えてしまうのであった。鈍重で天敵に対して無防備な蝦蟇たちが、なぜこれほどに大谷池に生息できたのか。それは、敗戦時まで開発の手



がここまで入らなかつたおかげで、溪谷と沢と池が残され、繁殖の条件が整っていたからだ。

蝦蟇の桃源郷であったのは、昭和20年8月15日まで。その後は人間共の文明活動に押されて、幻と消えてしまった。郷土戸畑で、大谷池の記録は残れども、大谷の峡谷を占拠した蝦蟇の里は誰も知らない。

自然を愛し、みんなのためにはたらくことが使命

水上建二郎さん (67歳) 天神在住

小倉生まれの小倉育ちですが、戸畑に移り住んでから約20年たち、今ではすっかり「戸畑の人」です。

小さい頃から昆虫や草花に興味があり、小倉高校での部活動は生物部で昆虫班に所属していました。今も自然と生き物を愛する気持ちは変わりません。

当時の日活ホテル、後の小倉ホテルに就職し、フロント・受付、ウエイターなどホテル業務全般に携わりました。



働くものの権利を守る立場からホテル内の労働組合活動にもとりくみ、書記長、委員長を歴任しました。その傍ら北九州市民劇場に入り「日本演劇の民主的発展」をめざす活動にもとりくみ、これはまさに「深みにはま」って、今では市民劇場の幹事として日夜奮闘しています。いまだ独身ですが、これは女優さんをはじめきれいな女性にたくさん会ったため、目移りしたせいのようなのです。

現在の楽しみは、新劇のルーツを求めてロシアに行くためにロシア語を覚えることです。

その楽しみを先送りにしても、日本共産党の県議が不在のため県民の意思が伝わらないという異常な状態を変えたい、そのために自分も役に立ちたいと強く感じ、県議に立候補する決意を固めました。

くすりのことなら ふれあい薬局戸畑店

戸畑区新池1丁目5-30

☎ 093-881-2332